

第18回 神奈川県移動性（モビリティ）向上委員会 議事要旨

1. 日時：平成30年7月30日（月）17：30～18：30
2. 場所：横浜国道事務所 2階 大会議室
3. 議事：

（1）議題1：委員会の検討経緯と論点

- ・事務局より委員会の検討経緯と本日の議題について説明した。

（2）議題2：H29年度での見直し（解除）の状況

- ・事務局より、H29年度の委員会で報告した主要渋滞箇所（18箇所）の各関係者へのヒアリング結果と、それを受けた主要渋滞箇所の見直し（解除）の方針を説明した。
- ・ヒアリング結果を踏まえ、ヒアリングを実施した18箇所のうち9箇所について見直し（解除）したことを確認した。

（3）資料3：H30年度での見直し（解除）について

- ・事務局よりH30年度の主要渋滞箇所のモニタリング結果について報告した。
- ・モニタリング指標が指標を満たす主要渋滞箇所14箇所を対象に見直し（解除）が審議され、3箇所を見直し（解除）、5箇所を経過観察、6箇所を関係者のヒアリング対象とすることが承認された。

【意見・質疑】

- ・モニタリングに使用しているETC2.0のデータは、過年度まで使用していた民間プローブデータと同様に評価に活用して、量的あるいは統計的に問題ないか。（委員長）
- ・交通調査基本区間では、これまで使用してきたプローブデータとETC2.0の相関が確認されており、ETC2.0にデータを置き換えることは問題がないと考えている。（事務局）
- ・つきみ野入口交差点のモザイク図で、下り方向は一部の時間帯において開通後に旅行速度が悪化しているように見受けられるが、主要渋滞箇所から解除として問題ないか。（委員長）
- ・つきみ野入口交差点の渋滞は解消しているが、下流の上鶴間高校入口交差点の交通状況が悪化している。つきみ野交差点の見直し（解除）後も引き続き、上鶴間高校入口交差点の渋滞状況も注視する。（事務局）
- ・卸センター交差点でも、朝の上りは渋滞しているように見受けられるが、主要渋滞箇所の見直し（解除）をしても問題ないか。（委員長）

- ・当該交差点の下流側にある上川井交差点において、車線数が 2 車線から 1 車線に減少するためこの影響を受けたものである、当該交差点の問題は解消している。(委員)

(4) 資料 4：横浜国道事務所の優先検討箇所の検討状況

- ・事務局より優先検討箇所の検討状況について報告した。

【意見・質疑】

- ・西神奈川交差点のピンポイント対策事業では、自転車の走行空間は考慮されているのか。当該交差点は自転車が多いとのことなので、自転車の走行環境についても考慮に入れて欲しい。(委員長)